

# 令和8年沖縄全戦没者追悼式

## 1 趣旨:

戦没者のみ霊を慰めるとともに、世界の恒久平和を願う沖縄の心を発信する。  
また、沖縄戦の歴史的教訓を正しく伝え、次世代の子どもたちに平和の尊さを継承することを目的とする。

## 2 日時:

令和8年6月23日(火) 11:50~12:50(予定)

## 3 場所:

糸満市摩文仁 平和祈念公園

## 4 主な招待者

- ・内閣総理大臣
- ・衆議院議長
- ・参議院議長
- ・沖縄担当大臣
- ・厚生労働大臣
- ・外務大臣
- ・防衛大臣



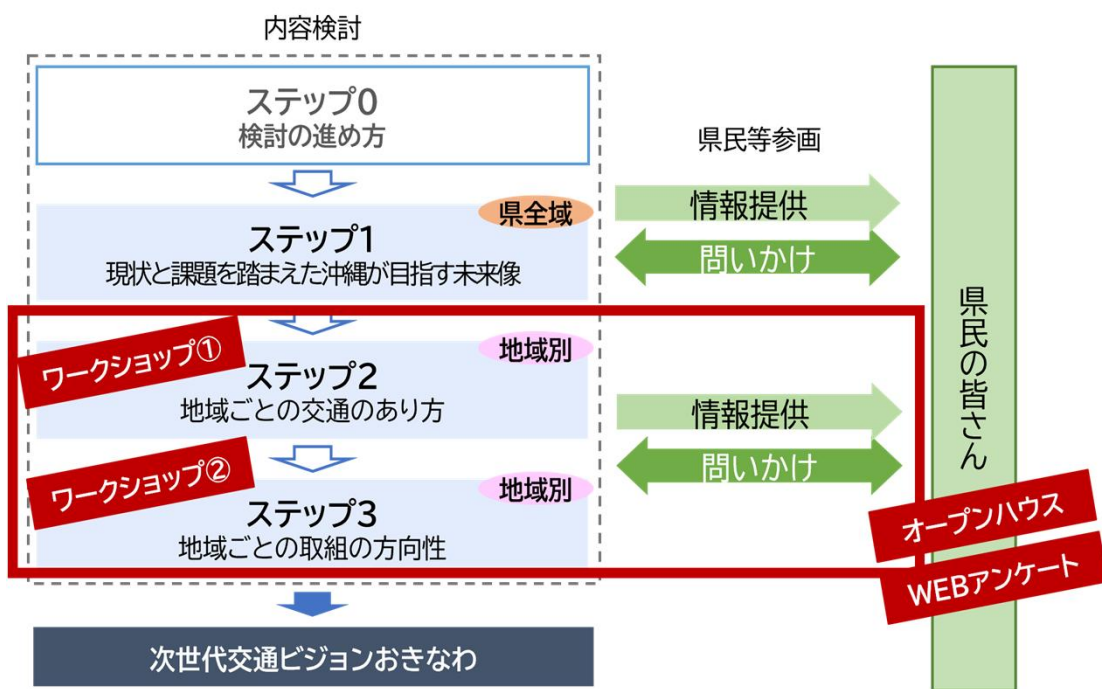
問合せ先: 保護・援護課 098-866-2428

# 次世代交通ビジョンおきなわに係る県民ワークショップ参加者の募集

## 「次世代交通ビジョンおきなわ」とは

- 県民とともに、交通課題の解決等を見据えた公共交通の将来像を描くビジョン。
- 令和8年度は、地域ごとの交通のあり方、地域ごとの取組の方向性について、県民の皆様とワークショップを開催。

## 1. ビジョン検討のプロセス



## 2. ワークショップ開催日

(ステップ2: 地域ごとの交通のあり方)

7月25日(土) | 沖縄県立図書館3階ホール

(ステップ3: 地域ごとの取組の方向性)

10月3日(土) | 沖縄県立図書館3階ホール

10月4日(日) | 沖縄県立図書館3階ホール

(注) 台風等で中止となる場合は参加者にご連絡します。

## 3. 募集期間

6月11日(木) ~ 6月30日(火)

交通ビジョンおきなわ 検索



応募フォーム

# ブラジル沖縄県人会創立100周年記念式典、中南米沖縄県人会サミット（本会議）



## ブラジル沖縄県人会創立100周年記念式典

日時：2026年7月31日（金）18:00～19:00

場所：ブラジル日本文化福祉協会（ブラジル・サンパウロ）

参加者：現地政府関係者、海外沖縄県人会会長等



## 中南米沖縄県人会サミット（本会議）

日時：2026年8月1日（土）13:00～15:00

場所：ブラジル沖縄県人会 本部（ブラジル・サンパウロ）

本会議

- 県人会活動紹介（ボリビア、ペルー）
- 令和8年1月に実施した中南米沖縄県人会サミット（分科会）で意見交換した内容について、中南米の沖縄県人会の提言として、大城副知事に発表

大会プログラム化、  
その他事業化



# 沖縄県南米駐在員事務所の設置について



開所予定日：2026年7月30日～



人員体制：2名体制（ブラジル沖縄県人会に所属する県系人へ委託。）首席駐在員及び駐在員による連携・協力。



対象範囲：主にブラジル、ペルー、ボリビア、アルゼンチン

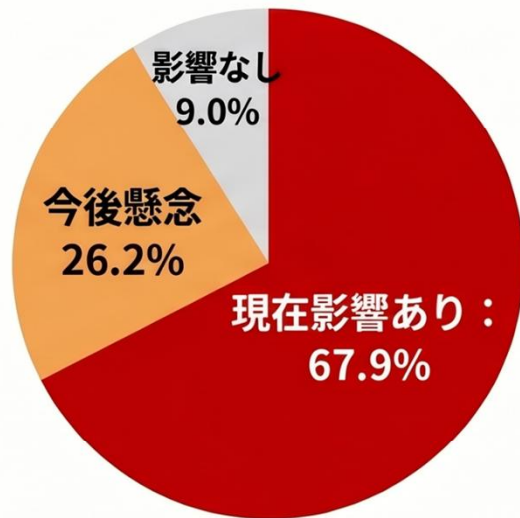


主な業務：南米各沖縄県人会との連絡窓口、沖縄県と南米ウチナーネットワークとの連携可能性調査、経済・貿易情報の収集、交流事業のサポート等

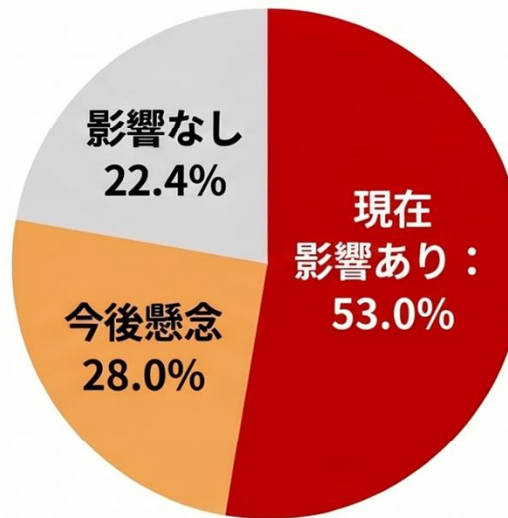
# 中東情勢の緊迫化に伴う県内経済への影響に関する実態調査

## 主な調査結果

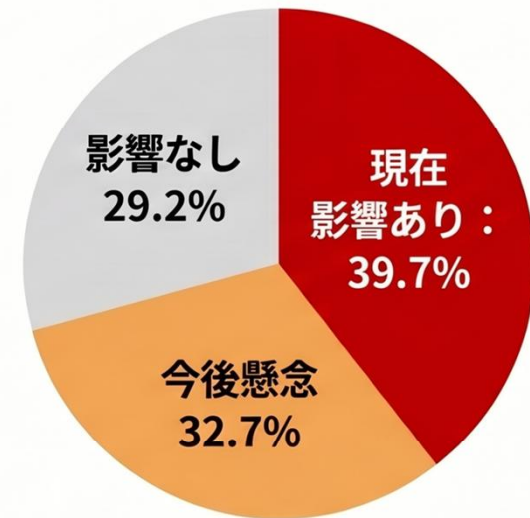
事業活動への影響



調達への影響（原油由来）



調達への影響（原油由来以外）



【問い合わせ先】 特命推進課 098-943-8199

# 原油価格高騰・物価高対策

総額：481.5億円（R8.6月補正154.7億円）  
国庫223.2億円 一般財源等258.3億円

## 急激な物価高騰から県民生活・事業活動を守るための重層的かつタイムリーな支援

○電気ガス料金高騰に対する支援 20.1億円

○子育て世帯に対する支援 7.6億円

○生活困窮者世帯に対する支援 1.5億円

○省エネ家電等への買い替え支援 4.1億円

○医療介護学校施設等に対する支援 112.9億円

○水道料金高騰に対する支援 8.3億円

○農林水産業に対する支援 49.4億円

○公共交通物流観光業に対する支援 24.7億円

○中小企業等に対する支援 252.9億円

物価高騰から県民生活・事業活動を守る重層的な支援

### 県民生活のサポート

家計の負担を  
直接軽減



電気・ガス・水道代の  
補助



子育て・困窮世帯へ  
の給付



省エネ家電への  
買い換えを支援

### 事業活動のサポート

幅広い業種の  
継続を後押し



中小企業をはじめ



農林水産業



医療・介護



交通・観光業など  
手厚い支援

© NotebookLM

【問い合わせ先】 財政課 098-866-2095